参考資料

吹田市保健所の諸室再配置（案）

平時、大規模災害発生時、新興感染症流行時に、事務室以外の各室に機能を持たせます。

【再配置前】

【平時】
3階
＜大阪府＞
2階
＜大阪府＞
講堂1～3
精神保健室、グループワーク室
相談室（感染症業務）、診察室等
書庫
1階
保健医療総務室、地域保健課、衛生管理課
健康まちづくり室

【再配置後】

【平時】	【大規模災害発生時】	【新興感染症流行時】	
3階			
健康まちづくり室、健康づくり推進事業団、書庫、倉庫			d、e
相談室（医療相談業務）、共用会議室（オンライン）	支援チーム等受入スペース、リエゾンルーム、仮眠室	各種作業スペース、移送・物資搬送担当室、仮眠室	b
2階			
相談室（精神保健業務、難病業務）	保健医療福祉調整本部	積極的疫学調査・移送担当室	a
講堂1～3	オペレーションルーム	オペレーションルーム、ワクチン担当室	
精神保健室、グループワーク室	支援チーム等受入スペース、DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）作業スペース	総括・庶務担当室、感染症統括室、健康観察担当室	
相談室（感染症業務）、診察室等	支援チーム等受入スペース	各種作業スペース	
ワクチン・予防接種関連物資保管・作業場所			c
1階			
保健医療総務室、地域保健課、衛生管理課			
相談室（難病業務）、授乳室、倉庫	災害時医薬品二次集積所	感染症対策物資集積所	f

吹田市保健所の諸室再配置(案)において更に必要となる床面積、及び現状

諸室再配置(案)			現状	
平時	有事	必要床面積		
相談室 (精神保健業務・難病業務)	保健医療福祉調整本部 (常設)	112 ㎡	・【平時】相談室(精神保健業務・難病業務)はエントランスホールで対応 ・【有事】保健医療福祉調整本部は1階の事務室(保健医療総務室、地域保健課)内設置で対応予定	a
相談室(医療相談業務)(17㎡) 共用会議室(オンライン)(70㎡)	支援チーム等受入スペース	87 ㎡	・【平時】相談室(医療相談業務)はエントランスホールで対応 ・【有事】応援チーム受入スペースは講堂や総合福祉会館の会議室等を借用して対応予定	b
ワクチン・予防接種関連物資保管庫、作業室		50 ㎡	・総合福祉会館で対応予定	c
書庫、倉庫		75 ㎡	【平時】保健所庁舎内(90 ㎡)及び次の2施設を借用 ・事業課業務グループ庁舎内検査室(73㎡) ・保健センター内倉庫(21㎡)	d
事務室狭隘の解消		158 ㎡	―	e
授乳室、相談室(難病相談室)、災害感染症備蓄品保管用倉庫		74 ㎡	【平時】授乳室は2階の狭隘なスペースで対応 【平時】相談室(難病相談室)はエントランスホールで対応 【平時】災害感染症備蓄品保管用倉庫は事業課業務グループ庁舎内検査室(73㎡)を借用	f
合計		556 ㎡		